

雪による事故に注意！

今冬の大雪により、令和5年1月3日に尾花沢市豪雪対策本部を設置しました。
大雪により市内において、屋根からの落雪や転落、除雪機械による事故が例年多
発します。特に 65歳以上の高齢者による除雪作業中の事故が多い傾向です。

除雪作業に対する慣れや過信、油断が事故を招きます。作業を行う前に危険がな
いかを改めて確認し、1人での作業は避け、2人以上での作業や見守り役の配置を行
いましょう。

今冬の尾花沢市内における除雪中の死傷事故数
(屋根からの転落等による事故)

2件

(令和5年1月10日現在)

※昨冬の尾花沢市内における除雪中の死傷事故数 3件(令和4年1月15日時点)

① 屋根からの落雪に注意！

- ・屋根の上に雪はないか、雪が落ちてこないか確認しましょう。
- ・雪はいつ落ちてくるか分かりません。落雪後に気づいてからでは遅いです。

② 屋根からの転落に注意！

- ・命綱を正しく装着し、ヘルメットを必ずつけましょう。
- ・緊急事態に備えて、携帯電話を持ちましょう。
- ・足場の安全確認を行ってください。
- ・はしごを使用する場合は、確実に固定してください。
- ・万が一に備え、地面に雪を残しておきましょう。

③ 除雪機による事故に注意！

- ・雪づまりを取り除く時は必ずエンジンを停止し、雪かき棒を使用して下さい。
- ・作業中は、まわりに人がいないか確認しましょう。
- ・足元や障害物に注意し、転倒を防ぎましょう。

※裏面もあります

流雪溝はルールを守る！

中網は、危険防止と水上がり防止のため、絶対に外さないでください。

- ・ 機械での直接投入はやめましょう！
- ・ 投雪後は忘れずに流雪溝のふたを閉めてください！



重機による投雪禁止！

重機で流雪溝に直接投雪されること等によって水上がりが発生します。下流で水上がりになると、上流も含め広範囲で流雪溝が使えなくなります。また、住宅が浸水する可能性もあります。

- ・ 重機による流雪溝への直接投雪はやめてください！



通学路の安全確保を！

子どもたちを雪による事故から守るためご協力をお願いします。

- ・ 通学路等に落雪しないよう道路側の屋根の点検と雪下ろしをお願いします。
- ・ 投雪後の流雪溝のふたの閉め忘れに注意してください！
- ・ 登下校時間帯の雪処理の際は、子どもたちの見守り配慮をお願いします。

倒木に注意！

今年は積雪による倒木が非常に多く、特に電線や道路への倒木による交通障害が多発しております。

- ・ 道路や電線等の近くに木を所有している方はご注意ください、早期の対応をお願いします。

雪捨て場について

荻袋地内の丹生川橋を境に上流東側を雪捨て場として一般開放します。

- ・ 日程 令和5年3月31日(木)まで(予定)
- ・ 時間 午前8時30分から午後4時30分

尾花沢市豪雪対策本部事務局（防災危機管理課）

TEL 22-1111（内線 234、235）

※夜間は、尾花沢市消防本部 TEL 22-1131